

伐採及び伐採後の造林に係る森林の状況報告書 記載例（様式第3号）

伐採及び伐採後の造林に係る森林の状況報告書

年 月 日

〇〇市町村長 殿

住所 〇〇市〇〇
報告者氏名 〇〇 〇〇
電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
印
〔法人にあつては、名称及び代表者の氏名〕

年 月 日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき、次のとおり伐採及び伐採後の造林を実施したので、森林法第10条の8第2項の規定により報告します。

1 森林の所在場所

市	大字	字	番地
林小班			

2 伐採の実施状況

伐採面積	5.25 ha		
伐採方法	主伐 皆伐・択伐）・間伐	伐採率	100%
伐採樹種	スギ、クヌギ		
伐採の期間			

3 伐採後の造林の実施状況

	造林の方法	造林の期間	造林樹種	樹種別の造林面積	樹種別の植栽本数
人工造林		H29.3.1~ H29.4.30	スギ	4.00	本
天然更新		H29.4.1~ H29.12.31	クヌギ (ぼう芽更新)	1.25	本

4 備考

造林の期間(転用の場合は、伐採の期間)の末日から30日以内。

伐採後の造林を行う権原を有する者が報告者となる。

小数点第2位まで記載し、第3位を四捨五入する。

立木材積による伐採率を記載する。

届出に記載した期間に収まっているか。

複数の樹種を造林した場合は、樹種ごとに記載されているか。

国マニュアルの「樹種別の造林本数欄の記載方法について」による記載又は資料の添付となっているか。

届出に記載した方法となっているか。

届出に記載した期間となっているか。

①伐採後の用途が森林以外(転用)である場合、その用途及び時期が記載されているか。
②相続等により届出書と異なる森林所有者が提出する場合、当該相続等に係る情報が記載されているか。